

大田区 直営児童館（27 館）

ICT を活用した児童館同士の交流 あつまれ！おおたっこフェスタ ～ワクワクする未来につなげよう～

取組の背景・目的

[背景]

こどもまんなか社会の実現に向けて『今 児童館に求められる役割』というテーマで職員研修を実施。研修後のグループ討議で「大田区的全児童館で『児童館まつり』を実施したい」という意見をきっかけに、大田区の児童館同士がつながり、こどもの意見を取り入れたイベントを企画。区内 27 児童館がオンラインでつながった。

[目的]

大田区は「SDGs 未来都市」に選定されている。
児童館やおおたっ子ひろばのこどもたちが「児童館でできる SDG s」をテーマに、オンラインを通じて交流し、遊びを通して SDG s を学ぶ。

取組の概要

[実施日時] 令和6年 12月25日（水） 14：30～16：00

[実施場所]

◆直営 27 児童館：遊戯室、学童保育室等 ◆実行委員本部会場：多摩川集会室

[当日のプログラム]

① オープニングダンス&エンディングダンス



モニターを通じて、
参加者全員で
レッツ ダンス♪

② 各施設の SDG s 取り組み発表動画視聴



ひろばでは、毎月こども会議を行っています！こども会議では、夏祭り行事でやりたいコーナーについて話し合ったり、ひろばで行っているゲーム遊びのルールについて話し合ったりしています。その他にも意見箱を設置して、こども達から出た意見を取り入れながら日々の活動設定を行っています。



ペットボトルを再利用！
夏休みに「けん玉」を作りました。



「ほっさいかるた」



かるたあそびをして
じぶんたちが
すんでいるまちの
ほっさいについて
まなんでいるよ！

児童館ならではの SDG s の取り組みを動画で分かりやすく紹介。
他の児童館が工夫しながら楽しく取り組んでいる様子が伝わりました。

③あそびタイム 児童館対抗ゲームタイム

《つむつむタワー》 ペットボトルキャップを再利用！

つむつむタワーは
慎重に積むのがコツ！



ペットボトルキャップを
積み上げるよ！
30秒で何個積めるかな？

モニターの向こうのお友達は
何個 積めたかな？

◆最高記録 30個

《振って振って電力をためよう》 万歩計を使って電力をためたよ！



友達と協力して
電気ポットやドライヤーが
使えるくらいの電力を
ためたよ！

◆最高記録 740W (歩)

工夫点・留意点

- ・各館で、こどもたちが話し合っ、児童館で実行できることをSDGs 17の目標の中から1つ選び夏休み期間を利用して職員と一緒に取り組んだ。
- ・遊びや映像を通してSDGsの取り組みを、わかりやすく体験できるようにした。
- ・オンラインでの実施にあたって、肖像権等の保護のため参加者から「個人情報の取扱いに関する同意書」の提出を要したが、同意書の提出がない児童も画面に映らないよう配慮し、参加者全員が楽しめる工夫を行った。

取組の効果

- ・オンラインを活用することで、日ごろ交流することが難しい、離れた施設の友達と交流を図ることができ「554名」のこどもたちが参加できた。
- ・各館において、こどもたちと職員が一体となって楽しみながら取り組んでいる様子が、モニターを通じて全館で共有できた。

課題・今後の展開

- ・「個人情報の取扱いに関する同意書」の回収に苦慮したため、提出方法について検討が必要。
- ・今後は、委託児童館を含めた大田区的全児童館での交流を企画したい。また、将来的には、児童館に来館することができないこどもも参加できるような取り組みを検討していく。
- ・オンライン環境が不安定で、全館 Web カメラをオンにしての実施は難しい状況だった。今後、安定したオンライン環境での実施が可能となるよう検証していきたい。